

## 【高齢者の福祉】

### 1 高齢者の状況

本市においては、令和5年4月1日現在の高齢化率が32.2%で、全国平均よりも先行している状況にあり、さらには、高齢者人口の増加とあわせて高齢者世帯やひとり暮らし高齢者、認知症高齢者の増加も見込まれています。

このような状況を踏まえ、市では、介護保険事業計画と一体的に策定した『高齢者福祉計画』に基づき、多様なニーズに対応した福祉サービス等を総合的に提供し、高齢者の誰もが尊重され住み慣れた地域で心身ともに健康で自立した生活が送れるよう支援しています。

### 2 高齢者人口等の推移（各年4月1日現在） (人)

年度	区分	総人口	65歳以上人口
令和元		118,518	35,781 (30.2%)
令和2		117,329	36,129 (30.8%)
令和3		116,062	36,409 (31.4%)
令和4		114,639	36,554 (31.9%)
令和5		113,007	36,389 (32.2%)

### 3 生活支援対策

#### (1) 高齢者自立支援短期入所事業

介護保険の要介護認定で「非該当（自立）」と認定された人のうち、特に援助の必要な人に対して自立支援ショートステイを行っています。

##### ■利用状況の推移

年度	区分	利用者（延利用日数）
平成30		6人（71日）
令和元		7人（86日）
令和2		3人（40日）
令和3		6人（99日）
令和4		4人（9日）

#### (2) 日常生活用具給付事業

おおむね65歳以上で住民税が非課税世帯のひとり暮らし高齢者等に対して、日常生活用具を給付しています。

##### ■利用状況の推移

(台)

年度	区分	火災警報器	自動消火器	電磁調理器
平成30		9	6	2
令和元		8	10	2
令和2		5	4	3
令和3		6	7	5
令和4		2	3	1

(3) 高齢者はり、きゅう、マッサージ等施術所利用者助成事業

75歳以上の高齢者が、はり、きゅう、マッサージ等の施術を受けた場合、その費用の一部を助成し、高齢者の健康保持増進を図ります。

■利用状況の推移

(人)

区分 \ 年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
給付者数	227	209	191	160	144

(4) 緊急通報システム事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び重度身体障がい者等に対し、緊急通報装置を貸与することにより日常生活での不安を解消します。

■利用者数の推移

(人)

区分 \ 年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
実利用者数	536	522	538	518	511

(5) 高齢者自立支援住宅改修助成事業

介護保険の認定を受けていない非課税世帯の在宅高齢者に対し、要介護状態になることを防止するために行う住宅改修に要する経費の一部を18万円を限度として助成します。

■助成件数の推移

(件)

区分 \ 年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
件数	3	5	6	1	6

(6) 車いすタクシー利用助成事業

65歳以上で歩行が困難な非課税世帯の高齢者に対し、車いすタクシーを利用した場合の費用の一部を助成し、社会参加の促進及び経済的負担の軽減を図っています。

■助成状況の推移

(人)

区分 \ 年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
給付者数	369	421	450	154	136

(7) 共生福祉相談員事業

一人暮らしの高齢者等に対し、友愛訪問を通して、安否の確認や生活相談などを行う共生福祉相談員を設置し、高齢者の方の精神的孤独感の解消と健全で安らかな生活が営まれるように努めています。

■相談員数、対象世帯数、訪問件数の推移

(人、世帯、件)

区分 \ 年度	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
相談員	52	51	50	49	50
対象世帯数	2,752	2,648	2,575	2,529	2,239
訪問件数	24,301	23,134	22,183	18,316	17,172

#### 4 生きがい・健康づくり対策等

##### (1) 老人クラブ

老後の生活を健全で豊かなものにするため、教養の向上、健康の増進、レクリエーション等の活動を展開している老人クラブに対して運営費の助成を行っています。

##### ■老人クラブの状況と助成額の推移

区分 \ 年度	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4
単位クラブ数	63	61	59	59	52
会員数（人）	2,764	2,575	2,428	2,341	2,067
助成額（千円）	2,268	2,196	2,068	2,068	1,872
連合会助成額（千円）	2,927	2,927	2,927	2,927	2,927

##### (2) 高齢者作品展

高齢者の能力及び趣味を生かし、創作活動に参加することにより生きがいづくりの一助となるよう開催しています。

##### ■出品者数、出品点数状況の推移

区分 \ 年度	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4
出品団体数（団体）	48(1)	47(1)	中止	中止	37
出品点数（点）	593(57)	541(52)	中止	中止	491

※( )内は大熊町老人クラブの出品に係る内数。

##### (3) 高年齢者労働能力活用事業（会津若松市シルバー人材センター）

シルバー人材センターには、おおむね 60 歳以上の働く意欲と能力をもった高齢者が加入し、臨時的、短期的な就業を通じて活力ある地域社会づくりに貢献しています。

##### ■シルバー人材センター事業実績等の推移

区分 \ 年度	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4
会員数（人）	488	518	503	515	504
受注件数（件）	5,138	5,075	5,223	5,267	5,613
請負金額（千円）	216,227	213,397	197,418	206,133	213,901
就業延人数（人）	47,788	47,032	43,048	46,126	47,075
就業実人員（人）	420	436	435	444	454
就業率（%）	86.1	84.2	86.5	86.2	90.1
市助成額（千円）	9,532	9,532	9,532	9,532	9,532

(4) 敬老事業

多年にわたり社会につくしてきた高齢者を敬愛し長寿を祝うとともに、市民の間に広く高齢者の福祉についての関心と理解を深め、高齢者自らが自身の生活の向上に努める意欲を促すよう、敬老事業を実施しています。

①敬老会の開催

75歳以上（基準日：9月15日）の高齢者を敬老会に招待しています。

■敬老会招待者数の推移 (人)

年度 区分	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
招待者数	18,754	19,072	開催中止	開催中止	開催中止

②敬老祝金

会津若松市敬老祝金条例の規定に基づき、88歳の誕生月を迎え、市内に6か月以上住んでいる方に一回、敬老祝金（10,000円）を贈呈しています。令和2年度までは、81歳以上（基準日：9月15日）の方に5,000円を贈呈していました。

■敬老祝金贈呈状況の推移 (人、千円)

年度 区分	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
贈呈者数	10,619	10,786	11,079	711	800
祝金総額	53,095	53,930	55,395	7,110	8,000

③100歳賀寿

100歳を迎えられた方へのお祝いとして誕生日に祝状及び記念品を贈呈しています。

■100歳賀寿贈呈者数 (人)

年度 区分	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
贈呈者数	39	27	51	31	45

(5) あいづわくわく学園（高齢者大学校）

60歳以上の方を対象に、高齢者の仲間づくりや生きがいづくり、さらには地域活動のリーダーの育成を目指し、会津若松市社会福祉協議会との共催により『あいづわくわく学園』を開設しています。令和4年度より、修学年限を3年制（一般家庭、専攻課程、研究課程）から2年制（教養コース、実践コース）に改編し、それぞれ月2回程度の学びの場を提供しています。

令和4年度は教養コース12名が修了、研究課程12名が卒業しました。

(6) ゆめ寺子屋

60歳以上の方々を対象に、健康保持や生きがいづくり、社会活動への参加促進のため、会津若松市社会福祉協議会との共催により『ゆめ寺子屋』を開設し、文化センターを拠点に健康講座や教養講座を実施しています。

令和4年度は、8回の講座を開講し、165人の受講生が修了しました。

(7) 地域支援ネットワークボランティア事業

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方々などが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域支援ネットワークボランティア登録員がボランティア活動（家庭的な軽度の支援等）を行います。

■登録者数、総支援回数の推移 (人、回)

区分 \ 年度	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4
登録者数	156	146	152	152	107
総支援回数	2,967	3,004	1,736	1,741	2,089

(8) つながりづくりポイント事業

市民の地域活動参加と、高齢者の社会参加の促進や健康寿命の延伸を図るため、中学生以上が行うボランティア活動や高齢者が行う介護予防等のための活動などの実績に基づきポイントを付与し、集めたポイント数に応じて、協力店で使用できる利用券を交付します。

令和4年度における登録団体数は106団体、登録人数は1,989人でした。

(9) 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業

令和4年度より福島県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、高齢者の心身の多様な課題に対応し、きめ細かな支援になると認められる保健事業を、介護保険の地域支援事業と国民健康保険の保健事業と一体的に実施しています。

令和4年度は、北会津圏域を対象エリアとして実施しました。

区分 \ 年度	令和 4
個別的支援（低栄養防止・生活習慣病の重症化予防）	23人
フレイル予防教室（体力測定・栄養・口腔ケア講話・運動等）	1団体で計2回・17人
フレイルチェック（体力測定・健康相談等）	3会場で計5回・85人

5 施設福祉対策

(1) 養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由で養護を受けることが困難な65歳以上の方が入所して、必要な養護のもとに生活しています。

- ・入所決定は、老人ホーム入所判定委員会の要否判定後、福祉事務所が行います。
- ・本人の所得及び扶養義務者の課税の状況に応じ費用負担があります。

■入所者の状況（各年度3月31日現在） (人)

区分 \ 年度	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4
会津長寿園	131	131	132	130	127
鮮雲荘	11	12	14	16	19
緑光園	4	3	3	3	5
合計	146	146	149	149	151

■措置費の推移

(千円)

年度 区分	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
措置費	242,796	237,790	244,528	250,511	261,140

(2) 施設整備補助金の交付実績（令和4年度）

特別養護老人ホーム等の高齢者福祉施設の建設等を行った社会福祉法人に対して、借入償還金を補助しました。

①令和4年度補助金総額

48,132,932円

②支出内訳

- ・特別養護老人ホーム絆 21,869,020円
- ・特別養護老人ホーム会津敬愛苑 18,202,027円
- ・特別養護老人ホーム気生苑 6,064,283円
- ・特別養護老人ホーム天生 1,997,602円